



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2026年4月21日

企業・団体名 読売新聞東京本社北陸支社

代表者名 (支社長) 渡辺英俊

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和7年4月1日（宣言日又は令和7年4月1日）～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 SDGsに関する富山県内の行政・企業・団体の最新の情報を読者に提供し、質の高いSDGs教育を提供する</p> <p>【実施状況】 読売新聞社は2020年6月、SDGs(持続可能な開発目標)を達成するため、国連が世界の主要な報道機関に対し、協力を呼びかける「SDGメディア・コンパクト」に参加しました。 SDGメディア・コンパクトとは、SDGsの達成に向けて協力する全世界の報道機関、メディア企業などによる連合体です。参加する企業は国連と協定を締結し、達成に向けた課題を報道したり、自らも達成のために行動したりする役割を担います。 本社や読売新聞販売店(YC)はこれまでも、環境に配慮した新聞制作・発行や配送に取り組むとともに、それ以外の事業でも活字文化振興をはじめ教育の質の充実などに役割を果たしてきました。 富山県内では、障がい者支援施設で行われている、SDGsを念頭にした創作活動や、小学校でのSDGsを学ぶ授業などを詳報し、新聞紙面を通じ、SDGsへの関心を高めようとしています。</p>
2	<p>【目標】 弊社が所有・入居する北陸読売会館の省エネ化を進め、脱炭素社会の実現を目指す</p> <p>【実施状況】 北陸読売会館(高岡市下関町、地下2階・地上9階)では、照明器具について電力削減効果があるLED化を進めています。2021年度から始まったLEDへの交換工事は、使用されている部屋については2026年春で完了しました。このほか照明時間の短縮や、夜間のエレベーター運転台数の削減も進めています。</p>
3	<p>【目標】 社員の仕事と家庭の両立を重視し、長く働きやすい職場環境作りを進める</p> <p>【実施状況】 次世代育成支援対策推進法に基づき、仕事と子育ての両立を図るために本社が策定した行動計画は2008年に厚生労働省の認定を受け、「子育てサポート企業」として「くるみん」マークを2008年に取得しました。北陸支社でも、働き方改革をいっそう進め、健康と安全に配慮した働きやすい職場環境作りを進めます。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。